

神戸学院大学総合リハビリテーション学部主催 特別講演会



講師紹介:ヴァレリー・テラー 女史

CRP設立者、名誉博士 (York St John University)

テラー女史は、バングラデシュのマザーテレサと称され、大英帝国勲章、国際ロータリー賞、バングラデシュ国民栄誉賞などの数々の賞を受賞され世界的にも有名な女性です。同女史は、1969年の独立戦争期間中にバングラデシュを訪れ、理学療法士として戦争で負傷した人々を助きました。その後、同国で唯一の近代的なリハビリテーションセンター(NGO病院:CRP)を設立されました。



日時

2017年12月9日(土) 午後14時～15時30分

会場

神戸学院大学ポートアイランドキャンパス
D号館 D318講義室 <http://www.kobegakuin.ac.jp/access/portisland.html>

対象

学生・教職員、一般の方

後援

神戸学院大学生命倫理研究会・社会リハビリテーション研究会

入場無料

(先着70名様)

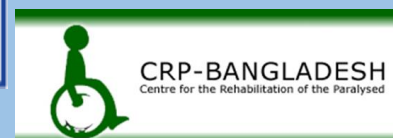
演題

The Success and Future Tasks of CRP in Bangladesh
(バングラデシュのCRPの成功と未来への課題)

逐次
通訳者

Adrian Webber 英国人ジャーナリスト・英語講師
(大学講師、JRAのインターネット中継解説など多方面で活躍)

追記:使用言語は英語ですが、逐次通訳があります。



お問合せ先: 佐野光彦 micco.sano@gmail.com (総合リハ学部)

★本講演は、神戸学院大学健康科学研究助成金(招聘)研究代表者:佐野光彦の助成を受けております。
神戸学院大学HP <http://www.kobegakuin.ac.jp/>